

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月21日(金)

事務事業		し尿処理施設運転管理事業		担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3913	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計画	大項目	200004	安心とやすらぎを感じられるまち（暮らし・環境）	根拠法令 個別計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
	分計画	中項目	200003	人と自然にやさしいまちづくり						
分野策別名	小項目	200002	環境衛生の推進							
事業概要		本事業は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、衛生センターに投入されたし尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水処理施設の汚泥等を適正に処理を行うものである。この事業では、施設の運転に必要な光熱水費の支出や運転管理業務などの委託を行い、処理施設の適正な運転管理を実施する。								
目的 ※何のために		し尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水処理施設の汚泥を適正に処理し、市民の快適な生活環境の保全及び公衆衛生の確保を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		市民の日常生活から発生するし尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水施設利用者。								
手段 ※どのように		平成28年4月1日より、新衛生センターの運転管理を民間委託し、光熱水費の支出や運転管理業務などの委託を行う。								
成果 ※何を求めるか		し尿処理施設の適正な運転管理。								
執行体制		■ 市職員 ■ 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）			
		一般会計	04	衛生費	02	清掃費	03	し尿処理費	し尿処理施設運転管理事業	120,599,443
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 運転管理業務					・			
		・ 各種業務委託の実施					・			
		・ 修繕（オーバーホール）の実施					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画			公募型プロポーザル入札実施				
事業費	予算（現額）	123,258,000	124,018,000	139,253,000	128,381,000	128,777,000	137,865,000
	決算額	119,748,661	116,805,251	131,073,162	120,599,443	0	0
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
人件費	他特定財源	3,459,244	3,317,994	3,384,000	6,302,494	3,435,000	3,417,000
	一般財源	116,289,417	113,487,257	127,689,162	114,296,949	125,342,000	134,448,000
	従事職員数(人)	0.68	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65
	人件費相当試算 ※1	5,289,720	5,058,300	5,109,650	5,288,400	5,288,400	5,288,400
(総事業費試算)		125,038,381	121,863,551	136,182,812	125,887,843	134,065,400	143,153,400

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	し尿処理施設運転管理事業	担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3913
<div><div><input type="checkbox"/> ① 現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ② 見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ③ 拡充・重点化（コスト投入）</div><div><input type="checkbox"/> ④ 目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤ 廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		評価の内容説明					
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？		令和2年度は浄化槽汚泥とし尿処理に大きな故障もなく、計画の通りの修繕と施設の適正な管理が行えた。					
		評価者	課長 富田 勝				

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	し尿処理対策事業の寄居町汚泥再生センター起債償還負担金が令和2年度完了したため、し尿処理施設運転管理事業は、し尿処理事業へ統合再編する。
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	し尿、浄化槽汚泥の処理にあたり発生する脱水汚泥を抑える効率的な運転管理を検討する必要がある。
-------	--

9. 評価指標グラフ

